

令和5年度
未来を担う子どもからの
提案制度

-回答集-

中学生の皆さんから
お寄せいただいた主な
提案の概要と上尾市の
回答を取りまとめました。

上尾市 市長政策室 広報広聴課
TEL775-4918



上尾市長 畠山 稔

中学生の皆さんへ

このたびは、たくさんの素晴らしいご提案をいただきありがとうございました。

「未来を担う子どもからの提案制度」は、令和3年度から実施している取り組みです。今年度は138件のご応募をいただきました。

すべてのご提案を読ませていただき、中学生の皆さんがそれぞれのテーマに対して、ご自身の経験を踏まえて考えるなど、一生懸命に取り組んでくださったと感じました。これから社会を支えていく存在として頼もしく感じ、皆さんが活躍する未来に期待が高まりました。

成人年齢が18歳に引き下げられ、「こども基本法」や「こども家庭庁」ができるなど、この数年で若者を取り巻く環境は大きく変わってきています。今後、若者の意見やアイデアがさまざまな取り組みに反映されていくことでしょう。

上尾市では、将来の目指す姿を「みんなで作る みんなが輝くまち あげお」としています。若い世代を含めた市民の皆さんが生き生きと暮らせるよう取り組んでまいります。

令和5年度 意見募集テーマ

テーマ①



【応募人数】24人

ヤングケアラー（※）が相談しやすい環境づくり

ヤングケアラーが、自分の今の現状や悩みを、だれかに相談したいと思う場合があると思います。ヤングケアラーが、周りの大人や市役所など、相談できる場所につながるためにはどうしたらよいと思いますか。中学生の皆さんのアイデアを募集します。

担当：子ども家庭総合支援センター TEL783-4964

※本来、大人がケアすると想定されているような、家事や家族の世話を日常的に行っている18歳未満の子ども。

テーマ②



【応募人数】59人

健康で100歳を迎えるために

上尾市は、スポーツ健康都市を宣言しています。多くの市民が健康で100歳を迎えるためには、どのような取組が必要だと思いますか。中学生の皆さんのアイデアを募集します。

担当：健康増進課 TEL774-1411

（上尾市西保健センター）

テーマ③



【応募人数】55人

救急車の正しい利用（救急車が多くの人を救うために）

救急車の出動件数は、毎年増えています。突然の重い病気やひどいケガなど、緊急性が高いときは、すぐに救急車の要請が必要です。症状の軽い方の安易な救急要請を控えてもらうには、どうしたらよいと思いますか。中学生の皆さんにアピール方法を募集します。

担当：警防課 TEL 775-1312

テーマ①ヤングケアラーが相談しやすい環境づくり

①相談場所や相談相手について

寄せられた提案概要

気軽に相談できる場所を作ったり、意見箱を置いたりする

電話やスマホなどで、気軽に相談できる仕組みを作る

ヤングケアラーの経験者が話を聞く機会を作る



上尾市の考え

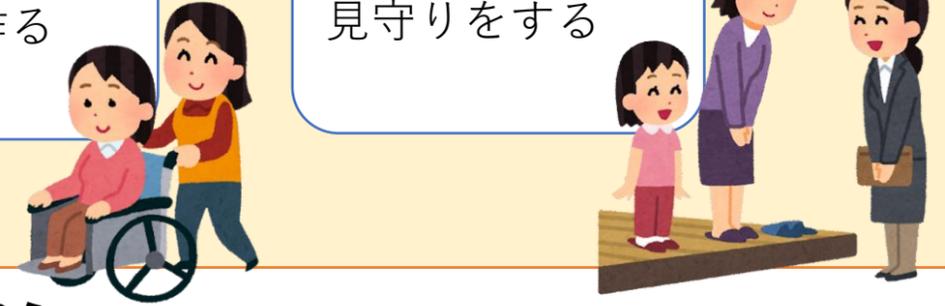
ヤングケアラーコーディネーターの配置やオンラインサロンの開催、相談窓口の設置などを実施しております。今後も、気軽に相談できるよう努めてまいります。

②ヤングケアラーの負担軽減について

寄せられた提案概要

介護を任せられる施設を作る

家に訪問して見守りをする



上尾市の考え

ヘルパー派遣の提案はヤングケアラーにとって必要な支援のひとつと考えており、今後検討してまいります。また、高齢者・障害者のサービスを案内するなど、ヤングケアラーの負担軽減を図ります。

③啓発や支援全般について

寄せられた提案概要

ポスターなどで啓発する

社会全体で理解を深める

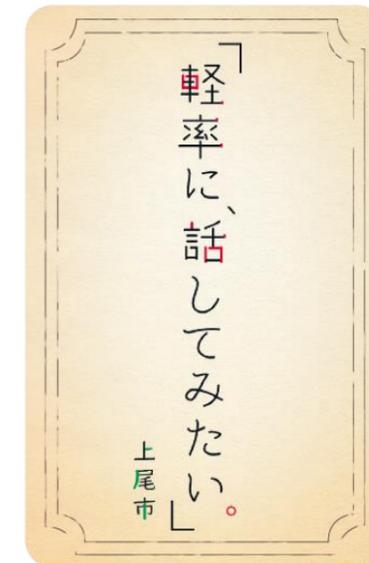
すぐに相談できる場所を作る



上尾市の考え

啓発カードの配布や上尾市子ども・若者ケアラー支援の推進に関する条例の制定などを実施しております。今後も啓発に努めてまいります。

「軽率に、話してみたい。」
気軽に相談できるようにという思いを込めてカードを作成しました。学校を通して配布するなど、啓発に努めています。



上尾市オンラインサロン

自分はヤングケアラー・若者ケアラーかな、と思う子ども・若者の相談や交流のためのオンライン上の居場所としてオンラインサロンを開設しています。

オンラインサロンの登録はこちらから



テーマ②健康で100歳を迎えるために

①生活習慣について

寄せられた提案概要

ラジオ体操や運動をして健康を保つ

生活リズムを整えたり、習慣的に歯磨きをしたりする

喫煙などの習慣を見直す

運動することをポスターなどで啓発する



上尾市の考え

生活習慣病予防に関する啓発や講座を実施しております。市として健康寿命延伸の取り組みに努めてまいります。

②検診や病気の予防について

寄せられた提案概要

誰でも健康診断をすぐ受けられる施設を作る

定期的に健康診断が受けられるようにする

健康教室を開催する



病気にならないよう気軽に相談できる場所を作る

上尾市の考え

各種健（検）診、相談、講座を実施しております。引き続き、各種事業の周知に努めてまいります。

③食生活について

寄せられた提案概要

バランスのいい食事を心がけたり、野菜や健康食を食べたりする

子どもから大人まで利用できる、食事ができる場所を作る



上尾市の考え

食を通じた健康づくりに関する啓発や講座を実施しております。今後も参加しやすい講座等を考えてまいります。

④医療体制や施設について

寄せられた提案概要

緊急時など相談できるようにしたり、医療体制を整えたりする

バリアフリーや介護・運動の施設などの環境を整える



上尾市の考え

上尾市医師会などにご協力いただき、医療体制の充実を図ってまいります。

上尾市健康カレンダー

各種健（検）診をはじめ、予防接種、相談などの案内を掲載しています。

毎年3月下旬に全戸配布しています。



テーマ③救急車の正しい利用（救急車が多くの人を救うために）

①学校の中で取り組む

寄せられた提案概要

学校などで小さいころから教える



子どもが学校で教わったことを家族に伝える

避難訓練のような救急訓練をする

上尾市の考え

提案は今後、検討させていただきます。小中学生のうちから知識を身に付けることは効果的と考えます。

②相談窓口について

寄せられた提案概要

相談できる窓口を多くの人に知ってもらう



救急車を呼ぶべきか迷うときは#7119（埼玉県救急電話相談）などを活用する



上尾市の考え

相談窓口をホームページや広報誌へ掲載するなど周知を図っております。分かりやすい情報発信に努めてまいります。

③ポスター・CMの活用について

寄せられた提案概要

ポスターのイラストを子どもから募集する



ポスターやCMなどで正しい利用を促す



上尾市の考え

ポスター掲示やデジタルサイネージでの放映などを実施しております。イラストを募集する取り組みは、今後検討させていただきます。



救急車の適正利用に関する情報

総務省消防庁では、動画を作成するなど、救急車の適正利用の呼びかけをしています。

動画の視聴はこちらから



消防庁
ホームページ



救命講習

上尾市消防本部では、救命講習を開催しています。中学生以上の方が参加でき、救命処置を学べます。申し込み方法など、詳しくはホームページを確認してください。

救命講習の情報は
こちらから



市ホームページ